

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 再発、難治性 *C.difficile* 感染症に対するバンコマイシン漸減およびパルス療法の有効性の検討

[当院研究責任者] 部署名 薬剤部 氏名 梅村 拓巳

[研究の背景] 日本人における再発、難治性 *C.difficile* 感染症に対するバンコマイシン漸減およびパルス療法の有用性は示されていない

[研究の目的] 再発、難治性 *C.difficile* 感染症に対してバンコマイシン漸減およびパルス療法を行った場合の有効性及び安全性を明らかにする

[研究の方法]

●対象となる患者さん

*C.difficile* 感染症（抗生物質の使用などで引き起こされる細菌性の腸炎）を繰り返し発症した患者さんで、2008年1月1日から2018年12月31日の間にバンコマイシン漸減およびパルス療法を受けた方

●研究期間：陶生病院医の倫理審査委員会承認後～2019年12月31日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、入院時の原疾患、既往歴、治療開始時の白血球数、血清クレアチニン値などの臨床検査値、CDI再燃回数、バンコマイシン耐性腸球菌検出の有無、治療期間、治療中の併用薬、治療レジメンの適正性、治療後から再燃までの日数 など

●検体や情報の管理：情報は、当院のみで利用します。

[研究組織] この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である梅村拓巳が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院 所属部署 薬剤部 氏名 梅村 拓巳  
電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139